

講義名	ドイツ語 II		
科目区分	グローバル		
担当教員	海老原 由美子		
開講期・曜日・時限	前期 木曜日 2時限	授業形態	
履修開始年次	2年生	単位数	2
		備考	

主題と概要			
<p>ドイツ語入門（ドイツ語 I）で学んだドイツ語を復習しながら、様々な新しい場面での表現を学び、体験学習を重ねます。ドイツに語学留学した Seiko に自分を重ね合わせて、一日の活動を表現したり、一週間の活動のプランを作ったり、ある事・物についての意見を求めたり述べてたりします。また週末は遠足に出かけます。そして、留学の最後を締めくくるパーティーでどんなことがあったのか、過去のことを表現します。実際に使える身近な表現を学んだ後に、文章の規則性に気づく。このプロセスを大事にして文法を学びます。体験学習から文法へ。すべて、ペアかグループワークとなります。</p> <p>ドイツ語を学ぶことはドイツを知ることです。ドイツってこんな国かな？ドイツ人の考えてこんな風？ドイツ語を学びながら皆で語り合います。「ヨーロッパのことばと文化」の講義でも、ドイツ語圏の生活事情や文化、ことばについて知ることができます。</p>			

到達目標			
<p>様々な助動詞をトレーニングすることで、一日の活動の中でも、「したいこと」と「しなければならないこと」、「できること」、「していいこと」と「してはいけないこと」が言えるようになります。意見を求めたり、意見を述べたりできるようになることは、ドイツ語の学習でもとても重要です。自分の意見を持つことが求められるからです。また、現在完了形をトレーニングすることで、ようやく、過去の活動を表現できるようになり、これで初級の一つの段階を終えることとなります。繰り返して発音する機会を作ること、しっかりした発音を身につけます。</p>			

提出課題			
<p>この教科書は予習を促していません。それより重要なのは復習です。毎回の授業の復習として、教科書に添付されたワークシートはもちろん、教科書の内容を補うワークシートの提出が課題となります。週に一度の授業ですので、この課題提出は評価の重要なポイントとなります。1時間程度の復習をお願いします。</p>			

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック			
<p>オンライン授業となり、課題は提出していただきますが、解答もオンラインで提示することになるため、自分自身でチェックする必要があります。双方向オンライン授業の中で、皆さんが提出された課題のミスの傾向などお伝えするようにします。</p>			

評価の基準			
<p>平常点（出席 15%、提出物 25%） - Total 40% 筆記試験（中間テスト 25% + 期末テスト 25%） - Total 50% 発音チェック（中間 5%+期末 5%） - Total 10%</p> <p>前期は定期試験を行わないことになりましたので、授業中に中間&期末というかたちで、テストを独自に行うことで、評価に結びつけたいと思っています。</p>			

履修にあたっての注意・助言他			
<p>教科書（ワークブック付き）は必ず、買うようにしてください。音声は教科書にダウンロード・ストリーミングのurl があります。聞き取りに力を入れたので音声をよく聞くようにしてください。音には慣れることが一番だからです。ペア、グループでのワークが中心ですから、互いに助け合って、自発的に授業に参加すれば、ドイツ語力がついてゆきます。</p>			

教科書				
. ベーシック板 自己表現のためのドイツ語<プラス>	板山真由美他	三修社	¥2800	978-4-384-12277-0

プリント資料及び参考文献				
<推薦辞書・サイト> アポロン独和辞典 同学社 / 辞書サイト glosbe				

授業計画				
1回	これまでの復習 / L5	勉強と余暇	したいことと、相手を誘う表現を学ぶ	
2回	L5	勉強と余暇	しなければならないことを言う	
3回	L5	勉強と余暇	できること、していいこと、してはいけないことを言う	
4回	L5	まとめとミニテスト		
5回	L6	Seikoの一週間	一週間のプランをたてる	
6回	L6	Seikoの一週間	相手に一週間の活動について聞いてみる	
7回	L6	Seikoの一週間	相手に意見を求める、自分の意見を言う	
8回		中間テスト	筆記と発音チェック	
9回	L7	どこで待ち合わせしましょうか？	様々な待ち合わせ場所	
10回	L7	どこで待ち合わせしましょうか？	明日時間ある？ → 相手の意志をたずねる表現	
11回	L7	どこで待ち合わせしましょうか？	ピクニックを計画して待ち合わせ場所の相談をする	
12回	L8	お別れパーティーの後で	昨日の出来事を言う 何を飲んで何を食べた、など	
13回	L8	お別れパーティーの後で	この一週間、何をしましたか？	
14回	L8	お別れパーティーの後で	この一年、何をしましたか？	
15回		まとめと期末テストの準備		

授業形態（アクティブ・ラーニング）	
ア	PBL（課題解決型学習）
イ	反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ	ディスカッション、ディベート
エ	グループワーク
オ	プレゼンテーション
カ	実習、フィールドワーク

準備学習（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間	
<p>この授業は体験型学習を主としているため、復習とそのために課題が大切です。毎回課題を出します。課題に1時間の復習をよろしくをお願いします。</p>	

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述	

実務経験の有無及び活用	

備考	